# 第11回　理研
# 「バイオものづくり」シンポジウム

毎年、新進気鋭の研究者を招いて「バイオものづくり」シンポジウムを開催し、１１回目を迎える。
今年度は、バイオナノ材料を用いたエネルギー変換から医療応用まで広くとらえて開催する。

## 2016 年 3 月 4 日（金）　10：00 ～ 17：45
## 国立研究開発法人理化学研究所 研究交流棟 3F会議室

## プログラム

10:00-10:45　瀧真清（電通大）
「進化分子工学（10BASE$_d$-T 法）による人工抗体代替物の創成」

10:45-11:30　新井亮一（信州大）
「人工タンパク質ナノブロック (PN-Block) による自己組織化超分子ナノ構造の創出」

11:30-12:15　川本益揮（理研）
「ナノマテリアルを用いたエネルギー変換材料」

＜昼食＞　75 分

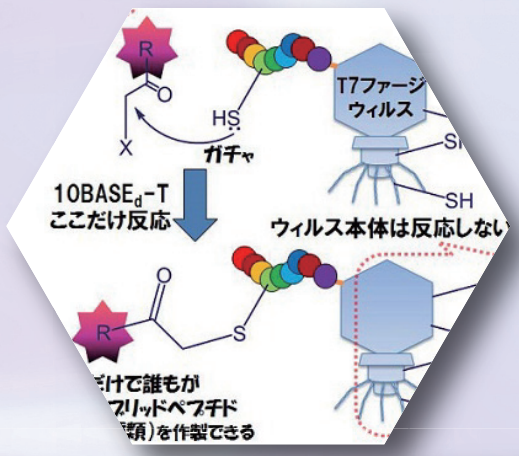
13:30-14:30　岡本晃充（東大）
「エピジェネティック修飾生体高分子の化学反応・合成とその利用」

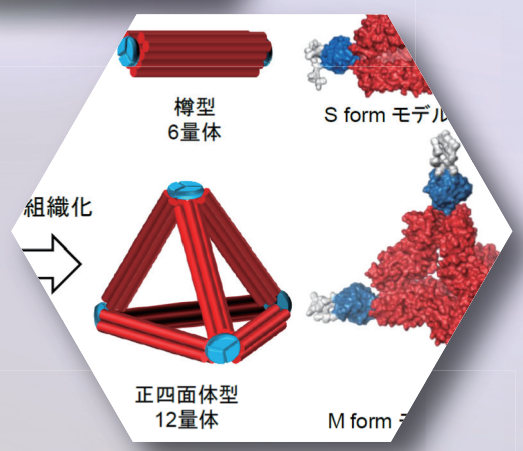
14:30-15:30　平林淳（産総研）
「糖鎖プロファイリングシステムの開発と応用」

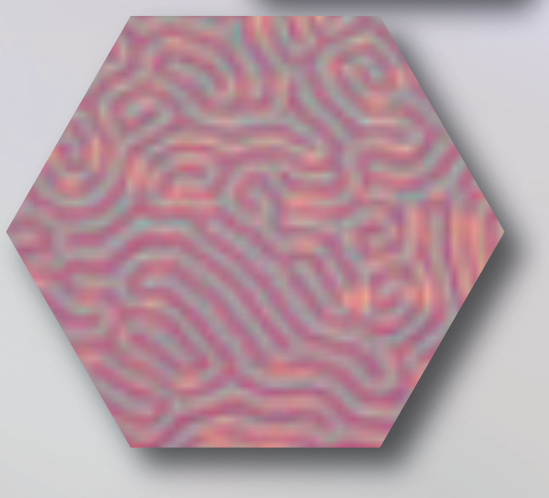
＜休憩＞　15 分

15:45-16:45　中村雅一（奈良先端大）
「ナノバイオ材料を用いた熱およびキャリア輸送制御と熱電変換応用」

16:45-17:45　山下一郎（阪大）
「ナノバイオ技術によるナノ構造と機能材料創成」



主　催：　理化学研究所（伊藤ナノ医工学研究室　主任研究員　伊藤嘉浩）
＜協賛＞　日本化学会・高分子学会・日本薬学会・日本生物工学会・日本生物物理学会・日本バイオマテリアル学会・日本 DDS 学会・日本人工臓器学会
＜参加申し込み＞　下記連絡先までメールにてお申し込みください。参加費は無料です。

連絡先：　理化学研究所　伊藤ナノ医工学研究室
〒351-0198　埼玉県和光市広沢 2-1　研究交流棟 W503
TEL：048-467-4979（直通）　Email：a-nose@riken.jp
URL：　http://www.riken.jp/pr/events/symposia/